

自律貢献 12

令和3年9月3日

「学びに向かう力」
「課題発見・解決力」
「対話する力」

自ら輝く とともに輝く

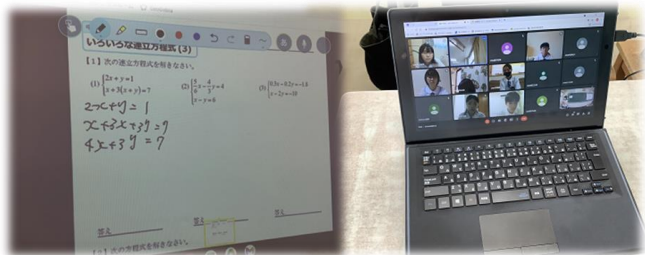
分散登校

9月1日(水)から始まった分散登校。生徒のみなさんも先生たちも戸惑いながらのスタートでしたが、様々な工夫をし、授業をみんなで作っています。

始業式でも言ったように、対面でもオンラインでも、一人でも学び続ける力をつけてほしいと思います。主体的に学び、考え、一人での学び方を獲得し、仲間と協働するときは深め合う、これは2学期の大きな目標です。



授業は、対面(教室)とオンライン(自宅)で学級の半数ずつが参加します。先生たちはどちらの学びも深めようと様々な工夫をしています



クロームブックのプリント
に書き込んで解きます

自宅で授業に参加している
みなさんの様子です



課題を、対面(教室)では、スクリーン等で提示し、オンライン(自宅)のみなさんは、タブレットで見る事ができるようにしています



課題解決の場面では、対面(教室)、オンライン(自宅)ともに、考えたことをロイロノートを活用して、交流したり、自宅のみなさんをスクリーンに映し、考えを伝え合ったりします



音楽室でも、1.5mを意識
しています。

給食も半数の人数が、交代
で食べます

分散授業で工夫していること

～先生方に聞きました～

○指示を短くして、1指示1動作を意識しています。知識の獲得の時間をできるだけ短くして、話を聞くだけにならないように、考えたり作業したりする時間を増やすようにしています。

○教室でも、オンラインでもできる課題を提示し、分からないままにならないように教室・オンライン両方に声をかけるようにしています。

○オンラインの生徒には挙手機能を使って、積極的に発言や発表をするように声をかけています。教室にいる生徒には、通常より少人数であるという利点を生かして、アイコンタクトでコミュニケーションをとっています。

○ロイロノートを活用して、課題に対して各自が考えた内容を共有しています。共有した仲間の考えから学ぶ、自己の考えと他者の考えの共通点や相違点からポイントを整理する中から、自分のまとめをしています。

○ロイロノートやJamboardを使って、通常授業とオンライン授業の生徒の間で積極的に意見交流ができるようにしています。普段なかなか声に出して自分の意見を言いにくい生徒も、文字に起こすことで交流に参加することができています。

分散登校等、制約の多い中で、子どもたちは大変頑張っています。学校でも、オンラインでも一生懸命授業に取り組んでいます。ご家庭でのご支援をよろしくお願いいたします。